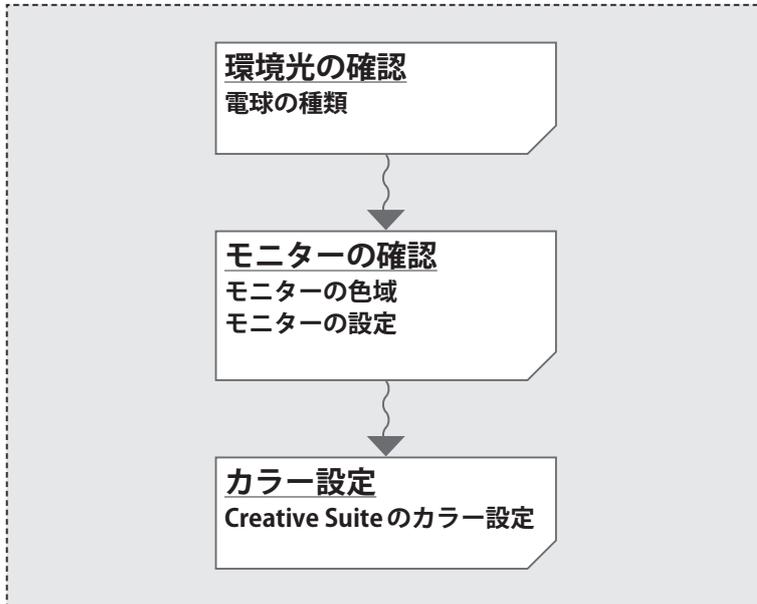


目次

1. カラー設定	
1.1 環境光	1
1.2 モニター	2
1.3 カラー設定	3
2. Camera Raw	
2.1 基本補正	6
2.2 その他の補正	13
3. Photoshop で補正	
3.1 ヒストグラム	16
3.2 トーンカーブ	19
4. スマートオブジェクト	
4.1 スマートオブジェクトで補正	23
4.2 スマートオブジェクトとして配置	28
5. 写真のレタッチ	
5.1 画像を置き換えるツール	33
5.2 エッジを修正するツール	36
6. ベクトル	
6.1 作業準備	38
6.2 シェイプの作成	39
6.3 スマートオブジェクトの作成	40
6.4 背景画像を挿入	41
6.5 タイトル部分の作成	43
6.6 カスタムシェイプの作成	44
6.7 全体の確認	44
7. パターンとブラシ	
7.1 ブラシ作成	45
7.2 パターン	54
8. 写真の合成	
8.1 パノラマ画像の作成	58
8.2 自動整列と自動合成	61
8.3 HDR への画像の統合	67
9. 自動処理	
9.1 アクションの利用	69
9.2 アクションの作成	72
9.3 複数のファイル名を変更	76
9.4 イメージプロセッサ	78
9.5 バッチ処理	80
10. 変形	
10.1 コンテンツに応じて拡大・縮小	83
10.2 ゆがみ	85
10.3 Vanishing Point	88
10.4 3D	91

1. カラー設定



1.1 環境光

室内で使用する蛍光灯の青緑がかった光を除去するために、D50 (5,000K) 照明の使用を推奨します。D50 の照明が使用できないときは、昼白色 (ナチュラル) タイプを利用しましょう。

1.1a LED 電球



色温度を変更できるタイプのももあります。(5400K ~ 2650K) (<http://www.sharp.co.jp/corporate/news/090611-b-2.html> より 2010/09/01 に引用)

1.1b 色評価用蛍光ランプ



蛍光ランプの中で最も演色性に優れ、物体の色を自然に再現します。形名末尾の NU は紫外線吸収膜付を表し、色あせを軽減できます。(N=EDL 光源色：昼白色、高演色形：演色 AAA、色温度 5000K、平均演色評価数 Ra:99) (<http://www.tlt.co.jp/tlt/new/lamp/kouen/kouen.htm> より 2010/09/01 に引用)

(a) 用語解説

色温度 (K)

電球色	2,600 ~ 3,150
温白色	3,200 ~ 3,700
白色	3,900 ~ 4,500
昼白色	4,600 ~ 5,400
昼光色	5,700 ~ 7,100
(JIS 規格)	

(b) 用語解説

演色性の例

太陽光	Ra = 100
白熱電球	Ra = 100
メタルハライドランプ	Ra = 70
白色蛍光灯	Ra = 60
高圧ナトリウムランプ	Ra = 25
高圧水銀ランプ	Ra = 15

1.1c 光源の演色性検査カード

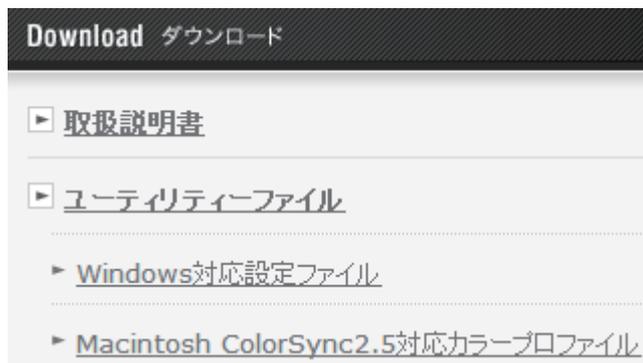


<http://www.colorplanning.net/f-card.html> より 2012/06/29 引用
環境光の色温度を測定する簡易的なツールです。

1.2 モニター

カラーマネージメントをするためには、モニターのプロファイルが必要です。プロファイルはメーカーのホームページからダウンロードできます。インストール方法は、メーカーのホームページを参照してください。

1.2a ディスプレイのプロファイル



<http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/display/support/index.html> より 2012/06/29 引用

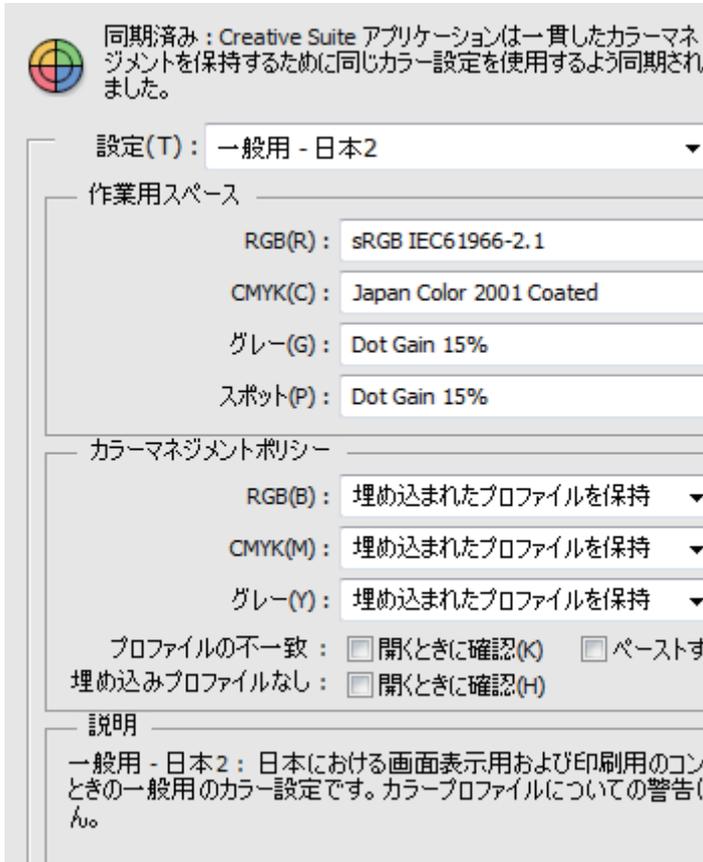
1.2b カラーマネージメント対応モニター



<http://www.eizo.co.jp/products/ce/cg275w/index.html> より
2012/07/31 引用

1.3 カラー設定

Photoshop 上でのカラーマネージメントの設定を確認するために [編集] メニューの [カラー設定] を選択します。(ここからカラーマネージメントの設定をカスタマイズすることもできます。)



1.3a 作業用スペース

Photoshop が、画像を編集する際に使用する初期設定の作業用スペースです。Web 関係の作業では [sRGB]、プリプレスでの作業では [AdobeRGB] の利用を推奨します。また、日本では、CMYK 作業用スペースに、[Japan Color 2001 Coated] が広く利用されています。

